

はままつフォーラム 2017

～ タテ割り福祉から丸ごと福祉へ ～

日時

平成 29 年 3 月 18 日 (土)

午後 1 時から午後 4 時 30 分

会場

浜松市福祉交流センター 大会議室

浜松市中区成子町 140-8

浜松市の統計によると平成 37 年には 1 人の高齢者を 2 人で支える時代になります。その時代に向け、既存の福祉・医療サービスに頼るだけではなく、住民全体で高齢世代を支えていくことで、私たちが住み慣れた地域で安心して生活できるようにしていく「地域包括ケアシステム」「総合相談」「地域生活支援拠点」「地域共生社会の実現」などの施策方針が出ていますが、まだ耳慣れないかたも多いと思います。

今回、長野県から 丸山 哲 氏を講師にお招きし、特に高齢者と障害をもったかたの世帯が在宅生活を維持するための取り組みについてご講演いただき、住み慣れた地域で生活を続けるために必要なことについて参加者と共に考える機会を設けたいと思います。これからのことを学び、共に考えましょう。

【前半】13 時～14 時 15 分 講演

長野県 北信圏域障害者総合支援センター所長 丸山 哲 氏 (社福：高水福祉会 常務理事)

【後半】14 時 30 分～16 時 30 分 シンポジウム

登壇者：医師 遠藤 雄策 氏 (社福：社会福祉事業団 浜松市発達医療総合福祉センター)

相談支援事業 岸 直樹 氏 (医：至空会 相談支援事業所だんだん 所長)

ご本人、ご家族 (浜松市浜松手をつなぐ育成会、浜松地区肢体不自由児親の会などより)

サービス提供事業者 鈴木 秀明 氏 (社福：ひかりの園 工房ゆう 所長)

コーディネーター 鈴木 美絵 (インクルージョン研究会／くらしの相談おおぞらプランセンター)

申し込みについて

- 定員 110 人 (事前申し込みのかたを優先します)
- 参加費 1,000 円 (資料代を含みます)
- Facebook、メール、FAX のいずれかでお申し込みください。

主催：浜松インクルージョン研究会

後援：浜松市、浜松市民生委員児童委員協議会、浜松市社会福祉協議会、浜松市浜松手をつなぐ育成会、
浜松地区肢体不自由児親の会、浜松市相談支援専門員連絡会

申込・問合せ：浜松インクルージョン研究会事務局 鈴木あて

メール：kurashi-oozora@shirt.ocn.ne.jp

電話：053-545-7107 FAX：053-545-7581

住民や福祉関係者みんなで東になって超高齢社会・孤立などを乗り切ろう

FAX : 053-545-7581

FAX 送信用紙（この用紙のみで送信してください）

「はままつフォーラム2017」申込書	
事業所や 団体名	
参加者名	ふりがな _____ お名前
	ふりがな _____ お名前
	ふりがな _____ お名前
ご連絡先	(電話) _____ (FAX) _____
聞きたいこと	

* Facebook「浜松インクルージョン研究会」またはメール kurashi-oozora@shirt.ocn.ne.jp への申込もできます。

* 駐車場は台数に限りあります。近隣の有料駐車場に停めるか公共交通機関でお越しください。

* 要約筆記や手話通訳、託児が必要なかたに対応ができない状況です。申し訳ありません。
建物はバリアフリー構造になっております。